

令和7年（2025年）長野県拡大新生児スクリーニング検査 事業報告

【はじめに】 平素より本事業へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本事業は県内分娩施設の皆さまのご協力により成り立っています。初年度より高い同意率で推移し、実際の発見例も得られました。今後も運用の質向上と同意率向上に向けて、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年1月より長野県内の分娩施設にて開始した拡大新生児スクリーニング検査について、初年度（2025年1月～12月）の実施状況を報告いたします。

結果（2025年1月～12月）	
検査件数	8,830 件
同意率	85.5%
再採血率	22 件 (0.25%)
精密検査対象者（精査率）	13 件 (0.15%) Krabbe 病 8 件／Pompe 病 3 件／MPS IV型 1 件／Fabry 病 1 件

【精査結果（発見例）】

上記精密検査対象者から3名が診断されました。いずれも現時点での治療は不要で、外来で注意深く経過観察中です。

【医療機関別の同意率】

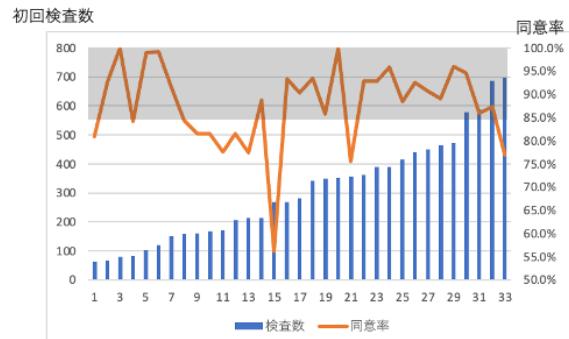
新生児スクリーニング検査年間50件以上の分娩施設における施設別の同意率は添付図をご参照ください。今後の運用改善にご活用いただけますと幸いです。

（参考値 同意率中央値 89.0%：四分位範囲 81.5～93.3%）

【さらなる同意率向上へ向けたお願い】

本検査は任意（オプション）ですが、対象疾患はいずれも早期発見・早期介入が重要です。今後もより多くの赤ちゃんが適切な時期に検査を受けられるよう、以下の点につき引き続きご協力をお願い申し上げます。

- ・妊娠後期～入院中に「目的（症状前に発見し治療～）」を簡潔に説明
- ・採血は通常の新生児マススクリーニングと同時に、追加の負担が少ないことの明確化
- ・85%以上の方が受けている検査で、精査が必要な場合には、こども病院から連絡があること



【お問い合わせ】

長野県立こども病院 マススクリーニング検査室（直通） TEL : 0263-73-5354